

授業科目〔生活習慣看護論(3年前期・後半/講義科目)〕

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活習慣病の定義を理解し、生活習慣がもたらす病名をあげることができる。 2. 糖尿病の治療の3原則をあげることができる。 3. 糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる。 4. 生活習慣の改善が血圧を下げることを説明できる 5. 心不全患者の治療の大原則とNYHAの病期に合わせた症状と生活方法が分かる 6. 脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣についてわかる 7. 生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることができる
------	--

	項目・内容	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
知識・理解	【生活習慣と病気の理解】 1.生活習慣病を定義し、生活習慣がもたらす病名を上げることができる	生活習慣がもたらす病名を、9個あげることができる	生活習慣がもたらす病名を、6-8個あげることができる	生活習慣がもたらす病名を、3-5個あげることができる	生活習慣がもたらす病名を、2個あげることができる
	【糖尿病と生活習慣】 2.糖尿病の治療の3原則を説明できる	糖尿病の治療の3原則を、運動療法、薬物治療、食事治療の3点から説明できる	糖尿病の治療の3原則を、運動療法、薬物治療、食事治療の2点から説明できる	糖尿病の治療の3原則を、運動療法、薬物治療、食事治療の1点から説明できる	糖尿病の治療の3原則を、左記指標で説明できない
論理的思考	3.糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる	糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる	糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる	糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる	糖尿病での血糖コントロールをHbA1cで判定し、日常生活でその治療目標を改善できる方法を説明できる
	【高血圧症・心不全と生活習慣】 4.生活習慣の改善が血圧を下げることを説明できる	生活習慣の改善が血圧を下げる方法を、①塩分制限②減量③節酒の3点から説明できる	生活習慣の改善が血圧を下げる方法を、①塩分制限②減量③節酒の2点から説明できる	生活習慣の改善が血圧を下げる方法を、①塩分制限②減量③節酒の1点から説明できる	生活習慣の改善が血圧を下げる方法を、説明を左記指標でできない
知識・理解	5.心不全患者の治療の大原則とNYHAの病期に合わせた症状と生活方法が分かる	心不全患者の治療の大原則の降圧薬の内服であることと、NYHAの病期に合わせた症状と生活方法の3点から説明できる	心不全患者の治療の大原則の降圧薬の内服であることと、NYHAの病期に合わせた症状と生活方法の2点から説明できる	心不全患者の治療の大原則の降圧薬の内服であることと、NYHAの病期に合わせた症状と生活方法の1点から説明できる	不全患者の治療の大原則と、NYHAの病期に合わせた症状と生活方法について、左記指標で説明できない
	【脳卒中と生活習慣】 6.脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣についてわかる	脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣について、6項目以上の生活習慣から説明できる	脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣について、5項目の生活習慣から説明できる	脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣について、4項目の生活習慣から説明できる	脳卒中の発作と再発予防のための生活習慣について、3項目以下で生活習慣から説明できる
論理的思考と探求	7.生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることができる	生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることを、専門用語を用いて明確に説明できる	生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることを、専門用語を用いて7割程度説明できる	生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることを、専門用語を少しから半分程度説明できる	生活習慣病患者の、生活習慣の歪みを正している患者への努力を認め、より正しい方向への支援方法を考えることを、専門用語を用いて殆ど説明できない